

クリアファイル印刷用データ 入稿方法

(Illustrator8.0以降、InDesignCS以降)

クリアファイルのデータは440mm×310mmのサイズで通常の印刷データと変わりません。違うのは白版があることとです。

A4クリアファイルのテンプレートを用意しました。ご利用ください。

- データはEPSまたはPDFで、可能であればPDF/X-1aにて入稿してください。PDF/Xでないデータはアウトライン化して下さい。
- 特色インキを使用する場合、CMYK版を代用して作成し、どの版をどのインキで刷るのかご指定下さい。色見本の添付をお願いします。
- 白版は基本的に100%ベタ塗り、白インキがはみ出すのを防ぐため0.2pt(約0.07mm)程小さく作成してください。
- 全面白の場合は白版データは必要ありません。
- 白版データを支給いただけない場合、別途作成料がかかります。

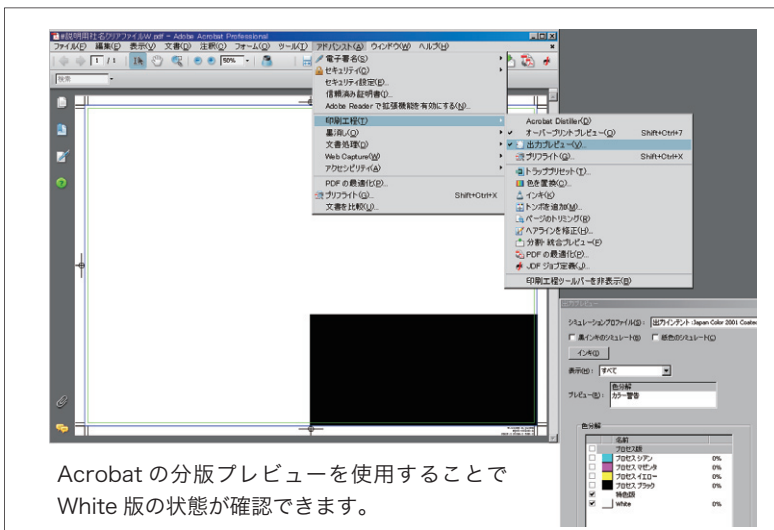
白版データ作成方法(CMYKと白版は別ファイル)

- 1 最前面に白版オブジェクトのみを置くレイヤーを作って作業してください。
- 2 白版は特色版(スポットカラー)で作成してください。
- 3 特色版の名前は必ず「White」としてください。「White」版の見目の色(代替カラー)は何でもかまいません(弊社ではC1%、M1%、Y1%、K1%を使用)。
- 4 編集アプリケーション上、最前面の白版レイヤーの表示をオン・オフして重なりが正しいことを確認してください。
- 5 EPS、またはPDFを書き出す際、白版レイヤー、CMYKレイヤーをオン・オフして、別々のファイルとして書き出してください。

EPSまたはPDFの書き出し方は当社のホームページ/完全データ入稿をご覧ください。

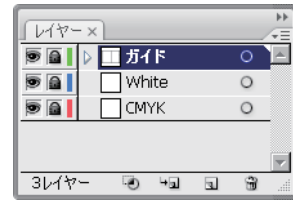
Adobe InDesign (2.0~CS5) の場合、Adobe Illustrator (8.0~CS5) の場合の手順が載っています。

EPS (またはPostScriptファイル) からDistillerを使用してPDFに変換する設定も用意してあります。

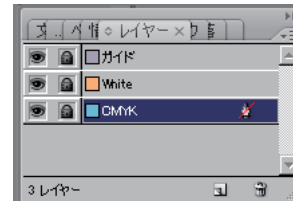


Acrobat の分版プレビューを使用することで White 版の状態が確認できます。

テンプレートのレイヤーについて



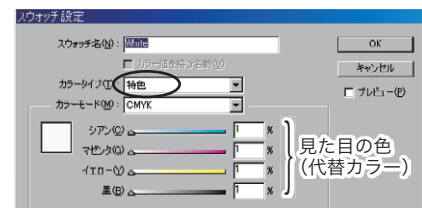
Illustrator の場合



InDesign の場合

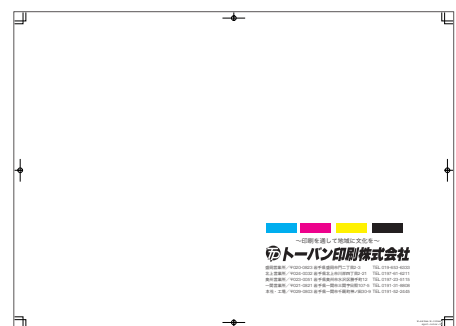
ガイドのレイヤーには校正用に抜きのあたりがあり、印刷される設定になっています。EPS または PDF の出カデータを書き出す際はレイヤーの表示をオフして下さい。

白版は特色名「White」を使用して下さい。



入稿は CMYK 版と白版、別々のファイルでお願いします。

CMYK 版



白版

